

令和6年度 小平市立学園東小学校 授業改善推進プラン 4年

学年	学年の指導方針	改善方法・改善策	評価方法	12月	3月
国語	自分の考えを簡潔にまとめて伝えることができるようにする。	- メモや対話を通して、自分の考えや伝えたいことを整理し、表現できるようにする。 - 短作文、日記、授業の感想、視写など、文章を書くことに継続して取り組む。	作文、ノートなどから思考過程を評価する。		
社会	様々な種類の資料を読み取る力を付けさせる。	- 資料の見方を身に付け、課題を解決したり調べたりして、追求していく活動を実施する。 - 友達の考えを聞いてノートに書いたり、模範となるようなノートを掲示したりして良さを広める。	- ノート、ワークシート、ワークテストから知識技能評価する。 - 授業での発言やノートから思考過程を評価する。		
算数	- 既習の学習をもとに考える力、表現する力を身に付けさせる。 - 数のしくみを考えながら発展的に考えられる力を付けさせる。 - かけ算、わり算の計算力を向上させる。	- 絵や図、具体物を使って、イメージしやすい活動を取り入れ、自分の考えを表現する方法を指導する。また、考えを共有し、することで考えが深められるようにする。 - 個に応じて、プリントなどを活用し、基礎基本の定着を図る。	- ノート、ワークシート、ワークテストから知識技能を評価する。 - 机間指導でノートの記述やつぶやきを把握し、思考過程を評価する。		
理科	問題把握を確実にさせてから、見たり調べたりする観点を明確にし、観察や実験に取り組めるようにする。	結果をもとにしながら問題に正対した考察の方法を指導し、適切な考察が行えるようにする。	- ノート、ワークシート、ワークテストから知識技能を評価する。 - 観察カード、発言から評価する。		
音楽	器楽、鑑賞、音楽づくりと、どの領域もバランスよく取り組むように進めていく。	- 題材の指導案をあらかじめ作っておき、時期や行事との関わりも配慮しながら計画的に進めていく。 - リコーダーは既習の指使いを毎回確認するようにする。	ワークシートと併せて、授業の中で適宜スモールステップの評価を取るようにする。		
図画工作	- 道具類の安全安心な使い方を指導し、製作に生かす。 - 決まった形でなく、自分らしく広げていけるようにする。	- 導入時や制作過程で、繰り返しめあてや道具の使い方について指導を行い、目指すことが明確になるようにする。 - 学習したことを生かして、さらに発展していけるように言葉かけをしている。	- 制作過程や作品から、意欲や道具の使い方の技能を評価する。 - 鑑賞や作品例などを多く示して、可能性を広げる。		
体育	意欲的に運動に取り組む中で、技能差を縮めていくようにする。	- できる喜びを味わえるように、スモールステップで課題に取り組めるように助言する。 - 児童間での教え合いや助け合いを推奨し、友達と協力して運動する楽しさが味わえるように活動を工夫する。	- 活動中の様子を観察して、技能を評価する。 - 学習カードや発言から思考過程を評価する。		
総合的な学習の時間	課題意識をもって学習に取り組み、いろいろな方法で調べ、まとめることができるようにする。	- 調べ学習のポイントをおさえ、課題や内容によって児童が学習者用端末や本を選択できるようにする。 - よりよいまとめの方法を全体で共有する。	活動の観察や新聞、振り返りカード（自分、友だち）から思考過程などを評価する。		
特別活動	学校や学級の一員として楽しく過ごし、自立した行動ができるようにする。	- 学級会や係活動を児童が提案したり、活動したりする中で、児童が主体的に活動に取り組めるように促していく。 - 縦割り班活動や学園祭など他学年と関わる活動を通して、上学年としての意識を醸成していく。	- 話し合い活動、係や当番活動の様子を観察して評価する。 - 振り返りでの自己評価、相互評価から思考過程を評価する。		
外国語活動	身近で簡単な事柄について、間違えることを恐れずに積極的に話せるようにする。	チャンツやゲームを行ったり、発音の練習をペアやグループで行ったりする。それでも発音に不安がある児童には個別に支援する。	発言や発表から技能や態度を評価する。		
特別の教科 道徳	教材の内容項目を自分事として捉えられるようにする。	教材中の人物の心情に着目させ、人物の気持ちを考えさせたり、役演技を用いたりする中で、日常生活の自分の体験を思い起こさせ道徳的な価値への理解を深める。	道徳の時間の終末に、児童の考えをワークシートなどに書かせ、自他の変容に気付く。		
ICT	学習者用端末の操作が分かり、いろいろな場面で使えるようにする。	ローマ字表を手元に置いたり、ノートに下書きしたりすることで、段階を踏んで活動に取り組めるようにする。	ロイロノートを用いてグループで考えを出し合ったり、自分の考えをスライドにまとめたりできる。		